

がんは誰でもかかりうる病気で

現在、日本人の2人に1人は、一生のうちに何らかのがんにかかると言われており、がんは身近な病気となりました。

超高齢社会により、がんにかかる人の割合は増えているものの、がんで亡くなる人の割合は減っており、がんは「亡くなる病気」から、「ともに生きる」時代になっています。

誰しも「がん」と診断されたら、ショックを受けますが、がんになっても、できる限りその人らしい生活を送れるよう、私たちが全力でサポートいたします。お気軽にご相談下さい。



所在地



【お問い合わせ先】

〒350-2213
鶴ヶ島市脚折 145-1
関越病院

患者支援センター
049-236-6123(直通)
担当：安藤

～緩和ケアのご案内～

がんになっても
その人らしい生活を
過ごせるように
サポートいたします。



関越病院 KANETSU HOSPITAL
社会医療法人社団 新都市医療研究会[関越]会

緩和ケアとは

緩和ケアでは、痛みやその他の苦痛症状を和らげることが目的とし、患者さまが生活の質を維持し、その人らしく生活することを支えます。

病気の進行度には関係なく、その人の苦痛を和らげることに焦点を当て、がんに対する治療と並行して行うことができます。

患者さまを支えるご家族も、ケアの対象となります。



緩和ケアチームのご案内

当院には多職種で構成された緩和ケアチームがあります。

メンバーは、医師、薬剤師、看護師、理学療法士です。

必要に応じて、社会福祉士、管理栄養士、作業療法士などの多職種で連携してケアにあたります。

おもに入院している患者さまのケアを行っていますが、自宅療養を希望する患者さまのサポートも行っています。



緩和ケア看護外来



- 対象
がん患者さま、およびそのご家族
- おもな相談内容
 - ・治療・療養の場についての相談
 - ・緩和ケアについての情報提供
 - ・痛みやつらい症状のケア
 - ・病名告知に伴う不安、悩み など
- 実施日
毎週月曜日(祝・祭日を除く)
- 時間
14時～、15時～、16時～
- 予約制
外来予約窓口でご予約下さい。
(予約専用電話:049-236-6223)
- 自己負担額
200円(1割負担の場合)程度
- 担当
がん看護専門看護師
緩和ケア認定看護師 安藤由美子